

公表 訪問先施設からの保育所等訪問支援事業所評価の集計結果

| | |
|-------------|------------------|
| 事業所名 | 公表日 令和 7年 2月 27日 |
| 鈴鹿市第1療育センター | 利用児童数 29 17 |

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--|---|----|---------------|-----|---|---|
| 1 | 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。 | 14 | 3 | | <ul style="list-style-type: none"> ・共有ができてよかったです。 ・具体的な支援方法や器具を紹介して頂いたりして大変参考になりました。 ・とても話しやすく、学校での様子を話すことができ色々なことを伝えることができました。 ・対象児童に対する情報がそれほどお持ちでなく具体的な助言は多くなかった。 ・わかりやすく説明していただき本人の様子がわかった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・訪問先の先生方と情報共有をより一層密に図っていきたく考えています。 |
| 2 | 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。 | 14 | 3 | | <ul style="list-style-type: none"> ・訪問して、学校での様子を見てもらったので、知識や技術を知る場ではなかった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な支援内容を訪問先の先生方と共有していきたくです。 |
| 3 | 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。 | 15 | 2 | | <ul style="list-style-type: none"> ・質問を受けたのが園側でしたので。 ・質問等に対してとても丁寧に回答してくださいました。 | <ul style="list-style-type: none"> ・質問に対して適時回答し、情報共有につながるようにこれまで以上に努めてまいります。 |
| 4 | 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。 | 10 | 5 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の考えを基にした部分については難しい面がある。 ・具体的に「もっとこうしてほしい」等を伝えてほしかった。 ・訪問支援を利用したことで困り感は軽減されていない。 ・課題等を共有できたことで同じ方向を向いて支援できていることで安心してこちらも支援することができると感じました。 ・学校とは違う一面を知ることになるので今後の教育活動に生きています。 ・困りごとや課題が解決する手立てを話す場がなかったし、具体的な手立てが聞けなかった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・支援方法について、具体的にお伝えさせていただき、より良い支援に努めてまいりたいと考えています。 |
| 5 | 事業所からの支援に満足していますか。 | 14 | 2 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・事業所を利用していることでできることが増えていると感じた。 ・学校と連携の意識をもって対応してくださいました。 ・支援としてではなく、訪問だったので具体的な手立てがしれるとよかった。 | <ul style="list-style-type: none"> ・より良い支援に向けて、今後とも保育所等訪問支援サービスに対してご理解・ご協力をいただきますよう、何卒お願い致します。 |
| その他のご意見 | | | | | ご意見を踏まえた対応 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・お世話になっております。よろしく申し上げます。 ・ありがとうございました。 ・いつもありがとうございます。お互いの情報共有を大切にして支援していけるとおもいます。 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・訪問前に保護者様のニーズを再確認したり、訪問後の振り返りだけでなく、文書で報告するなど、保育所訪問支援サービスにおけるより良い運営体制について、検討してまいります。 | |

| <p style="text-align: center;">その他のご意見</p> | <p style="text-align: center;">ご意見を踏まえた対応</p> |
|---|--|
| <p>・園での姿を見ていただく機会はとても貴重なことだと思います。園側には保護者を通して、「今、こんな療育を受けて、こんなことを頑張っています。」等については全く伝わってきません。お忙しいとは存じますが、定期的に今の支援等を伝えていただき園でも援助、支援していく部分等をおしえていただきたい。(事業所によっては文章でくださいます。)</p> <p>・ご両親の希望で9月に訪問していただきましたが、訪問支援員の方のご両親との事前の相談が4, 5月ごろにされたものでした。そのため支援員さんと学校での事前打合せの際の子どもの様子で認識の違いがいくつかありました。保護者の方のご希望による訪問であることや、療育センターでどんな療育をしているかなど、丁寧に教えて下さり、わかりやすかったです。また学校での活動や支援に取り入れられそうなことをアドバイスしていただき参考になりました。情報を共有して、センターや学校それぞれの様子を知ることは支援をしていくうえでとても大切なことだと思います。貴重な機会をいただきありがとうございました。</p> <p>・訪問時の学校での話が、保護者に伝わるのに時間がかかり、1か月後ぐらいに保護者からの問い合わせがありました。時間差が出るのであれば、学校と療育センターとの相談内容で保護者に伝える内容を精選したいと思いました。</p> <p>・こどもの姿やかかわり方等を共有することや療育センターの指導等を園に確認してほしいと依頼がありました。指導案と園でのこどもの姿にズレがあったのでお伝えしました。</p> <p>・交流学級とハッピーでの授業を見ていただきありがとうございました。進み具合はそんなに早くありませんが一步ずつ成長していっています。家庭、療育センターそして学校の方向性がかみ合うことでよりプラスになっていくと考えています。定期的に訪問していただくことはとても生かされています。今後ともよろしくお願いします。</p> <p>・今回は突然ではなく「事前訪問」をしてからの訪問であったので相互の意思疎通がはかれ連携にむけた取り組みと感じました。今回の結果を保護者にもフィードバックされると思いますが、その内容や結果等についても学校にもフィードバックしていただけるとより学校としては方針が立てやすく有意義になるのでそうしていただければと思います。</p> | <p>・個別支援計画につきまして、訪問先の先生方にしっかりとご確認いただき、またご意見をいただき、ズレの無いように作成してまいります。</p> <p>・保育所等訪問支援サービスについて、これまで以上により良い支援にしていくために、訪問先の先生方のお声をしっかりと受け止めつつ、保護者様や利用者様、訪問先の立場を尊重しながら進めてまいりたいと考えております。</p> |